



# 平成 20年 3月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19年 8月 6日

上 場 会 社 名 電 気 化 学 工 業 株 式 会 社

上場取引所 東証一部

コ ー ド 番 号 4061

URL <http://www.denka.co.jp>

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川 端 世 輝

問 合 せ 責 任 者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 南 井 宏 二

TEL (03) 5290 - 5512

## 1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成 19年 4月 1日 ~ 平成 19年 6月 30日)

(1) 連結経営成績 (注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期 (当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年 3月期第1四半期	85,889	15.3	7,029	49.4	6,254	54.9	3,541	38.2
19年 3月期第1四半期	74,479	5.9	4,704	△ 5.9	4,037	△ 9.0	2,561	△ 11.2
(参考) 19年3月期	329,262		29,877		26,006		15,734	

	1 株 当 たり 四 半 期 (当期) 純利益	潜在株式調整後 1 株 当 たり 四 半 期 (当期) 純利益
	円 銭	円 銭
20年 3月期第1四半期	7.21	—
19年 3月期第1四半期	5.21	—
(参考) 19年3月期	32.03	—

(注) ①期中平均株式数 (連結) 20年 3月期第1四半期 490,962,081株 19年 3月期第1四半期 491,385,677株  
19年 3月期 491,193,772株

②売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年第1四半期増減率であります。

## (2) 連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年 3月期第1四半期	369,987	166,791	43.6	328.33
(参考) 19年3月期	365,301	164,643	43.5	323.81

(注) ①期末発行済株式数 (連結) 20年 3月期第1四半期 490,934,219株 19年 3月期 490,989,944株

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年 3月期第1四半期	3,842	△ 6,138	4,959	6,517
(参考) 19年3月期	25,064	△22,057	△4,877	3,841

## 2. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成 19年 4月 1日 ~ 平成 20年 3月 31日)

中間期及び通期ともに、平成19年5月10日に公表した平成20年3月期の連結業績予想を変更していません。

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
中間期	173,000	7.4	14,000	4.9	12,500	4.9	8,000	11.7	16.29
通期	355,000	7.8	32,000	7.1	28,000	7.7	17,500	11.2	35.64

## 3. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
減価償却費や法人税等の計上など、一部簡便的な方法を採用しております。
- ②最近連結会計年度からの会計処理方法の変更の有無 : 無
- ③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等

当第一四半期のわが国経済は、企業収益の改善に伴う設備投資の増加に加え、個人消費も持ち直すなど、引き続き緩やかな回復基調で推移しましたが、依然として原油価格の高騰が企業収益の懸念材料となっております。

このような状況のもと、当社グループは業容の拡大と収益の確保に努めました結果、当第一四半期の**売上高**は85,889百万円（前年同期比15.3%増）となりました。原材料価格の高騰等の影響を販売数量の増加や製造コストの引き下げにより補い、**営業利益**は7,029百万円（前年同期比49.4%増）となりました。また、持分法適用会社の収支悪化に伴い投資損失を計上しましたが、**経常利益**は6,254百万円（前年同期比54.9%増）、**当四半期純利益**は3,541百万円（前年同期比38.2%増）となりました。

有機系素材事業では、**スチレンモノマー**は前年同期は設備の定期修繕を実施し生産数量が大幅に減少しておりましたが、当第一四半期は通常生産であったため国内外ともに販売数量が大幅に増加しました。子会社**デンカシンガポール P.L.**の**ポリスチレン樹脂**は昨年度に行った設備増強により販売数量が増加しました。**特殊樹脂“クリアレン”**はPETボトル用シュリンクフィルム向けを中心に販売数量が増加しました。**クロロブレンゴム**の輸出は販売価格の上昇により増収となりました。

無機系素材事業では、肥料は販売数量増により増収となりましたが、**セメント**及び**特殊混和材**は公共投資の工事量の減少等により売上高が前年同期を若干下回りました。

電子材料事業では、電子部材の**電子回路基板**は、産業機器や電鉄向けを中心に販売数量が増加しました。電子部品、半導体の搬送資材である“**デンカサーモシートEC・クリアレンシートC**”等が国内外で順調に販売数量を伸ばし増収となりました。

機能・加工製品事業では、産業資材は**合繊かつら用原糸“トヨカロン”**が販売数量を伸ばし増収となりましたが、食品包材や建築資材は減収となりました。医薬におきましては、**関節機能改善剤“スペニール”**は順調に販売数量を伸ばし増収となりました。また子会社の**デンカ生研株式会社**は、麻疹の流行によるウイルス検査試薬の需要増等により国内検査試薬が販売数量を伸ばし増収となりました。

その他の事業では、商社の販売は堅調でしたが、子会社**デンカエンジニアリング株式会社**の大型工事物件が減り受注高が前年同期を下回りました。

## 2. (要約) 四半期連結財務諸表

## (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

科 目	当第1四半期 (平成19年6月30日現在)		前連結会計年度 (平成19年3月31日現在)		増 減
	金額	構成比	金額	構成比	
【資産の部】	百万円	%	百万円	%	百万円
流動資産					
現金及び預金	6,517		3,879		2,638
受取手形及び売掛金	68,464		66,937		1,526
たな卸資産	46,054		44,555		1,498
その他の資産	8,760		11,074		△ 2,313
流動資産計	129,796	35.1	126,446	34.6	3,349
固定資産					
有形固定資産	184,412		184,456		△ 44
無形固定資産	2,725		2,901		△ 175
投資その他の資産	53,052		51,497		1,555
固定資産計	240,190	64.9	238,854	65.4	1,335
資産合計	369,987	100.0	365,301	100.0	4,685
【負債の部】					
流動負債					
支払手形及び買掛金	55,765		58,325		△ 2,559
短期借入金	47,979		45,553		2,425
コマーシャルペーパー	8,000		2,000		6,000
一年以内償還予定の社債	10,000		10,000		—
その他の負債	31,414		35,035		△ 3,621
流動負債計	153,159	41.4	150,914	41.3	2,245
固定負債					
社債	20,000		20,000		—
長期借入金	11,911		12,585		△ 674
退職給付引当金	5,864		5,325		539
その他の負債	12,260		11,832		428
固定負債計	50,036	13.5	49,743	13.6	292
負債合計	203,196	54.9	200,657	54.9	2,538
【純資産の部】					
株主資本					
資本金	36,998		36,998		—
資本剰余金	41,565		41,563		1
利益剰余金	62,188		60,855		1,332
自己株式	△ 565		△ 533		△ 32
株主資本計	140,186	37.9	138,885	38.0	1,301
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	12,054		11,403		651
土地再評価差額金	8,596		8,596		—
為替換算調整勘定	349		103		245
評価・換算差額等計	21,000	5.7	20,103	5.5	896
少数株主持分	5,604	1.5	5,654	1.6	△ 50
純資産合計	166,791	45.1	164,643	45.1	2,147
負債純資産合計	369,987	100.0	365,301	100.0	4,685

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

科 目	当第1四半期 自 平成19. 4. 1 至 平成19. 6. 30		前連結会計年度 自 平成18. 4. 1 至 平成19. 3. 31	
	金 額	百分比	金 額	百分比
	百万円	%	百万円	%
売 上 高	85,889	100.0	329,262	100.0
売 上 原 価	66,490	77.4	250,001	75.9
売 上 総 利 益	19,398	22.6	79,261	24.1
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	12,368	14.4	49,383	15.0
営 業 利 益	7,029	8.2	29,877	9.1
営 業 外 収 益				
受 取 利 息 及 び 配 当 金	398		825	
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	-		536	
そ の 他	463		1,162	
営 業 外 費 用				
支 払 利 息	437		1,299	
持 分 法 に よ る 投 資 損 失	165		-	
そ の 他	1,033		5,095	
経 常 利 益	6,254	7.3	26,006	7.9
税 金 等 調 整 前 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	6,254	7.3	26,006	7.9
法 人 税 等	2,675		9,910	
少 数 株 主 利 益	37		361	
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	3,541	4.1	15,734	4.8

## (3) (要約) 連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	当 第 1 四 半 期		前連結会計年度	
	自 平成19. 4. 1	至 平成19. 6. 30	自 平成18. 4. 1	至 平成19. 3. 31
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	百万円		百万円	
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益		6,254		26,006
2. 減価償却費		4,375		14,553
3. 売上債権の増加額	△	1,416	△	515
4. たな卸資産の増加額	△	1,352	△	3,787
5. 仕入債務の増減額	△	2,649		12,835
6. 法人税等の支払額	△	5,529	△	10,515
7. その他		4,159	△	13,513
営業活動によるキャッシュ・フロー		<u>3,842</u>		<u>25,064</u>
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 有形固定資産の取得による支出	△	5,440	△	20,714
2. 投資有価証券の取得による支出	△	760	△	971
3. その他		62	△	372
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	<u>6,138</u>	△	<u>22,057</u>
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 借入金・社債の純増減額		7,285	△	1,059
2. 配当金の支払額	△	2,296	△	3,615
3. その他	△	30	△	202
財務活動によるキャッシュ・フロー		<u>4,959</u>	△	<u>4,877</u>
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		13		19
V 現金及び現金同等物の増減額		2,676	△	1,851
VI 現金及び現金同等物の期首残高		3,841		5,710
VII 連結子会社の減少による現金及び現金同等物の影響額		-	△	17
VIII 現金及び現金同等物の期末残高		6,517		3,841

## (4) セグメント情報

## 事業の種類別セグメント情報

(前第1四半期：自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)

(単位：百万円)

	有機系 素材事業	無機系 素材事業	電子材料 事業	機能・ 加工製品 事業	その 他業 事	計	消去又は 全社	連結
I. 売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	34,640	11,174	8,945	12,684	7,033	74,479	—	74,479
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,128	780	571	634	894	5,010	(5,010)	—
計	36,769	11,955	9,517	13,319	7,928	79,490	(5,010)	74,479

(当第1四半期：自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)

(単位：百万円)

	有機系 素材事業	無機系 素材事業	電子材料 事業	機能・ 加工製品 事業	その 他業 事	計	消去又は 全社	連結
I. 売上高及び営業損益								
(1) 外部顧客に対する売上高	45,316	11,004	9,529	13,035	7,003	85,889	—	85,889
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,084	630	534	500	969	4,719	(4,719)	—
計	47,401	11,635	10,063	13,535	7,973	90,609	(4,719)	85,889
営業費用	43,355	10,940	8,485	12,879	7,924	83,585	(4,725)	78,859
営業利益	4,046	694	1,578	655	49	7,023	6	7,029

(前連結会計年度：自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)

(単位：百万円)

	有機系 素材事業	無機系 素材事業	電子材料 事業	機能・ 加工製品 事業	その 他業 事	計	消去又は 全社	連結
I. 売上高及び営業損益								
(1) 外部顧客に対する売上高	153,627	49,636	37,584	56,686	31,726	329,262	—	329,262
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	8,224	3,211	2,198	2,305	3,964	19,904	(19,904)	—
計	161,851	52,848	39,783	58,992	35,691	349,167	(19,904)	329,262
営業費用	150,106	48,160	32,046	54,148	34,876	319,339	(19,953)	299,385
営業利益	11,745	4,688	7,736	4,843	814	29,828	48	29,877

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分は、製品の種類・性質の類似性を考慮して区分しております。

各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
有機系素材事業	スチレンモノマー、ポリスチレン樹脂、ABS樹脂、クリアレン、 耐熱・透明樹脂、酢酸、酢ビ、ポパール、 クロロプレングム、アセチレンブラック 他
無機系素材事業	肥料、カーバイド、耐火物、セメント、特殊混和材 他
電子材料事業	溶融シリカ、電子回路基板、ファインセラミックス、電子包装材料 他
機能・加工製品事業	食品包装材料、ワクチン、関節機能改善剤、診断薬、 建築資材・産業資材 他
その他事業	プラントエンジニアリング 他